

# 令和元年度 学校関係者評価

中津市立如水小学校

## 1 学校の教育目標

豊かな心と基礎基本を身につけ、多様性を尊重し、自ら学び切り拓く子どもの育成

### 評定判断基準

- A …達成率90～100%
- B …達成率70～ 89%
- C …達成率60～ 69%
- D …達成率60%未満

## 2 重点目標・達成指標、重点的取組等

目指す 資質・ 能力	重点目標	達成指標		重点的取組	取組指標	評価	学校への意見及び要望
根拠を持って自分の考えを表現できる力の育成	主体的に考える授業	○授業で自分の考えが言える と答える児童の割合を5パーセント増やす 【5月40%】 【指標45%】 ○算数で、A層に属する児童の割合を10%以上増加、C層に属する児童の割合を10%以上削減する 【1学期の単元テストで70点未満の児童を学級の2割以下にする。】	学校	○思考力・判断力・表現力の向上 ○知識・技能の定着	○算数で、毎単元、単元指導計画を掲示するとともに、毎時間、板書カードを事前に貼り、授業の見通しを持たせる。 ○毎日、授業と連動した課題を出し、学習内容の定着を図る。	A	○授業改善に頑張っていることが調査結果からも見える様になってきています。 ○キーワードなど習熟度に合わせてわかりやすい授業が45分間の中ですすめられています。 ○子どもの良い場面をほめる声かけで自信がついてくるともっと発表ができるようになると思います。 ○家庭学習の中で予習復習という言葉を理解させたくて習慣づけを継続してほしい。 ○家庭での声かけも「頑張っているね」などプラス面を中心に励ますようにしていくとよいです。 ○評定判断基準のBの範囲が広いので割合を変えると変化の状況が分かりやすいです。
			家庭	家庭での学習習慣の定着	子どもが毎日宿題をしているか声かけしてもらい、状況を把握してもらう。	B	
			地域	学習支援の充実	地域の方に、水曜放課後学習教室、土曜教室、学習支援活動に実施・支援してもらう。	B	
	心豊かな学校	○友だちにありがとうの気持ちをいつも伝えられていると答える児童の割合を5%以上増やす。 【5月69%】 【指標74%】 ○いつも時間を守って行動していると答える児童の割合を5%以上増やす 【5月81%】 【指標86%】 ○自問清掃によく取り組んでいると答える児童の割合を5%以上増やす。 【5月66%】 【指標71%】	学校	○「ありがとう運動」の実施 ○チャイム着席の実施 ○自問清掃の充実	○プリント、ノート等を配る時に、「どうぞ」「ありがとう」を子どもに徹底させる。 ○毎日、授業始まりのチャイムが鳴り終わる前に、教室で席に着く指導を進める。 ○掃除の時間、音のないもくもく掃除に取り組めるよう指導する。	B	○ありがとうの言葉の意味を理解してきたので「ありがとう」といえる子どもが増えてきています。 ○児童クラブでも時間を守ることができる子どもが増えてきています。 ○トイレ掃除にもくもくと取り組んでいる姿がとってもうれしいです。 ○あいさつはよくなっていると思います。 ○あいさつはまずは家庭から、まずは親がお手本になってほしいと思います。 ○自尊感情など心の成長も経年変化をもとに取り組みを進めていってほしいです。
			家庭	家庭・地域でのあいさつ運動の推進	子どもに家庭で1日1回「ありがとう」を言ってもらう。 (生活指導新聞で家庭によびかける。)	B	
			地域	家庭・地域でのあいさつ運動の推進	地域から進んであいさつをしてもらう。	B	
	体力向上に挑戦	○記録が伸びた、体力がついたと答える児童の割合を95%以上にする。 【5月88%】 【指標95%】	学校	○記録が伸びた、体力がついたと答える児童の割合を95%以上にする。	○体育の毎時間、如水サーキット（始まりの10分）に取り組む。 ○体力アップコーナーの環境を整え、毎日、昼休み時間に外で遊ぶように声かけをする。	A	○夏休みのプール指導などで「できた、やった」という達成感をあじわわせることで生活全体の自信につながってくると思います。 ○楽しく自主的にできるような取り組みができるとよいと思います。子どもたちが楽しみながら体力向上が見える報告が聞けることを期待します。
			家庭	基本的な生活習慣の確立	生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯・歯磨き）の徹底をしましょう。	A	
			地域	学校行事への参観・協力	地域の方が、運動会、持久走大会等体育的行事に参加してもらう	B	